

学校法人四天王寺学園  
創立100周年 大学記念事業  
100th anniversary of foundation

第63回大学祭 (IBU祭) を機に、  
学校法人四天王寺学園 創立  
100周年 大学記念事業で取り  
組んださまざまな事業・企画がお  
披露目されました。



LIVE / FM802タイアップ企画

かりゆし58と共に学生へのエールソング  
「まだだよ」初披露&大合唱!



EVENT

在学生や同窓生の思い出と共に  
「モザイクアート」!



EVENT

地域文化発信イベント  
「古墳 de IBU」開催!



CIRCLE

新サークル「ドローン同好会」  
「e-sports同好会」発足!



CHARACTER

四天王寺大学公式マスコットキャラクター  
「はにぶー」誕生!

寄付金情報  
Donation information

教育研究活動の活性化ならびに  
教育環境の整備推進事業の  
寄付金募集について

今日の激しく変化する社会において、少子高齢化に端を発し、大学を取り巻く環境は依然厳しく、未来を予測することが困難な時代にあります。その中で、社会の高度情報化・グローバル化に対応した有為な人材を輩出していくことが強く求められており、その社会的要請に応えるため、本学では教育研究・施設設備等の基盤整備に一層の充実強化を図っていく所存であります。つきましては、今後とも教育研究・施設設備の整備に努め、学生により充実したキャンパスライフを提供できるよう、皆様からのご支援を厚く広く賜りたく、この度寄付金事業を進めさせていただきたくいたしました。教職員はもとより、卒業生の皆様、在学生保護者の皆様、各界でご活躍の方々、企業・法人の皆様には諸事ご多端の折り、誠に恐縮に存じますが、本学の教育理念とその実現に向けた教育活動をご理解くださいますようお願い申し上げます。

寄付金使途

教育研究活動の活性化ならびに教育環境の整備推進  
事業資金の一部

募集対象

在学生の保護者、卒業生、教職員、その他本事業に賛同い  
ただける全国の個人及び企業・法人など

寄付金額

個人・法人(企業)・・・1口1万円(1口以上)  
※1口未満のご寄付もありがたく受けたいします。※寄付金は個人・法人(企業)  
を問わず、法規に基づいた所定の手続きにより、寄付金控除の対象となります。

銀行振込みの場合

同封の振込用紙(寄付申込書を兼ねています)によりお振込  
みください。なお三井住友銀行、ゆうちょ銀行(郵便局)からの  
お振込みの場合は、振込手数料は不要です。

※この寄付金は税制上の優遇措置が受けられます。優遇措置の詳細やクレジットカードを利用した寄付  
申込方法等については、四天王寺大学ホームページ「大学へのご寄付について」をご覧ください。

寄付金のお申し込み方法

本学では多くの皆様から、幅広くご寄付を募ることを目的とし、  
銀行振込とクレジットカードを利用した募金を受付しています。

ご寄付について

<https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/guide/donation/>

お問い合わせ

四天王寺大学事務局経理課  
TEL. 072-956-9937(直通) FAX. 072-956-9894  
E-mail. keiri@shitennoji.ac.jp

四天王寺大学同窓会公式ホームページ



「IBU NEWS」のバックナンバーは  
WEBからもご覧いただけます!  
◀ QRコードからアクセス!



同窓会公式Facebook開設しました!



同窓会活動や在学生の活躍など  
最新情報をお届け!  
ぜひフォローください!



四天王寺大学の“今”がわかる!

IBU  
NEWS  
2023 NO.37

NEWS

インタビュー

日本男子ソフトボールリーグ  
2022年度 個人表彰選手  
ベストナイン賞 遊撃手 受賞

社会人ソフトボールチーム 大阪桃次郎 所属

古賀 大祐さん

人文社会学部 社会学科  
(2022年3月卒業)

IBU TOPICS

幸南食糧(株)×経営学部 天野ゼミ  
「羽曳野かすおでん」を協働開発!

教育学部生による「古墳プロジェクト」活動!  
世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をPR!

第64回 IBU祭

11月3日(金・祝)  
同窓会総会  
ホームカミングデー



# 本学出身のソフトボール選手が 2022年度日本リーグでベストナイン受賞。 ソフトボールとビジネスの二刀流で描く夢。

## インタビュー

社会人ソフトボールチーム  
大阪桃次郎 所属

## 古賀 大祐さん

人文社会学部 社会学科  
(2022年3月卒業)

## スカウトで強豪チーム「大阪桃次郎」へ ルーキーイヤーにベストナインを受賞!

私は中学・高校は硬式野球出身で、四天王寺大学ではソフトボール部に入学しました。大学時代の活躍で噂が広がり、スカウトされて大阪の社会人ソフトボールチーム「大阪桃次郎」へ。大阪桃次郎は現在、日本で一番レベルの高い日本リーグに所属し、トヨタやHonda、デンソーといった参加チームと鏖を削り、リーグ優勝をめざしています。ルーキーイヤーとなった昨年は、スピードや変化球のキレなど社会人リーグのレベルの高さに悪戦苦闘しながらも、小柄ながら長打を打てるバッティング力が評価され、遊撃手のベストナインに選出されました。表彰されたことはもちろん嬉しいのですが、それはあくまで個人の表彰。「チームで日本一を取ることを目標に大阪桃次郎に入団したので、今年は必ずリーグ優勝を達成したいと思っています。



## INTERVIEW



ベストパフォーマンスを  
引き出すマインドセット

四天王寺大学時代は週4回の練習をしていましたが、社会人となった今はたったの1回。やはり体のキレも落ちてしまいますが、ベストパフォーマンスを発揮するために心がけているのは精神面です。「大学時代の自分なら対応できたのに」ではなく、「今の自分ならどう動いて対応するか」を考え、自分の体に合わせた練習やフォームを常に意識しています。過去の活躍していた自分の姿や実績に甘んじることなく、常に自分の立ち位置と理想の自分を比較すること。それはソフトボールに限らず、仕事や人生においても大切だと考えています。



私が今、考えているのは「フィットネス」と「美容」。フィットネスに関しては、カッコいい理想の自分を追求しボディメイクも行いました。また、6月に行われたボディメイクコンテストのサマースタイルアワード関西新人類サーフモデル部門で3位入賞の成績を取ることができました。その経験やノウハウを基にオンラインのパーソナルトレーナーとして、未経験者やライト層向けにトレーニングプログラム

## 自分の可能性を信じて 個人事業主という道へ

やりたいことがあっても、やらない理由を探してしまうのが人間です。でも、人生は一度きりしかありません。仕事においても現状維持で留まらず、自分のやりたいことを追求するために、今年の秋から会社員をしながら個人でも事業を立ち上げる予定です。

## 日本のトップリーグで戦う 大阪桃次郎の今後に注目を!

男子ソフトボールはまだ他の球技と比べるとマイナーな競技ですが、「パワー」と「迫力」があったり、野球と比べて「スピード感」も段違いだったり、男子ソフトボールならではの魅力はたくさんあります。大阪桃次郎ではYouTube「桃次郎ちゃんねる」やInstagramで日々の活動やチームの情報を随時発信していますので、たくさんの方々にソフトボールに関心を持っていただき、推し選手を見つけて応援してくれると嬉しいです。これからも応援よろしくお願いします!

人生は一度きりしかない。  
だから、ビジネスも本気で挑みたい!

## 大募集!

同窓生やお店を紹介したい!  
自薦・他薦を問わず  
大募集!!

同窓会事務局(入試・広報課)まで  
メールお待ちしております!  
nyushi@shitennoji.ac.jp





GRADUATES INTERVIEW 01

## 日本の伝統文化である「書道」の美を、次世代へつなぐ。

幼い頃から習字を習っていた私は、在学時の授業で実技や書道史を学んだことをきっかけに、さらに書道の世界観が広がりました。四天王寺大学で書道の教員免許を取得後、奈良教育大学大学院へ進学し、現在は大阪府公立高校の非常勤講師として書道の授業を受け持ちながら、2019年からは貝塚市の子供たちを中心とした「山内翠雨書道教室」をスタートさせました。一人ひとりの課題を見極めて、その方にあったお稽古で書の楽しさを伝え、当初は5人だった生徒も今では40人に。この書道教室を通じて「書道が好き」と言ってくれる子供たちに、書の楽しさや面白さを広めていくのが私の目標です。私自身もまだまだ学ぶことが

多い書の世界。書にはさまざまな世界観があり、一生かけても学びきれないほど奥深く、勉強方法や表現方法もさまざま。私は書を芸術に昇華させた書聖と称される「王羲之（おうぎし）」や「王鐸（おうたく）」を主に手本としていますが、線の安定やバランスなど絶妙な筆遣いをまだまだ追究していかなければなりません。雅号である「翠雨」は私が弟子入りした先生が付けてくれたものであり、「透明で混じりっ気のない雨」という意味が込められています。純粋な心を持つ教育者として、成長しようとする子供たちを力強く後押しする存在でありたいです。まさに青葉である子供たちに降り注ぐ恵みの雨のように。

MESSAGE  
純粋な心を持つ  
書の教育者として  
恵みの雨を子供たちに。

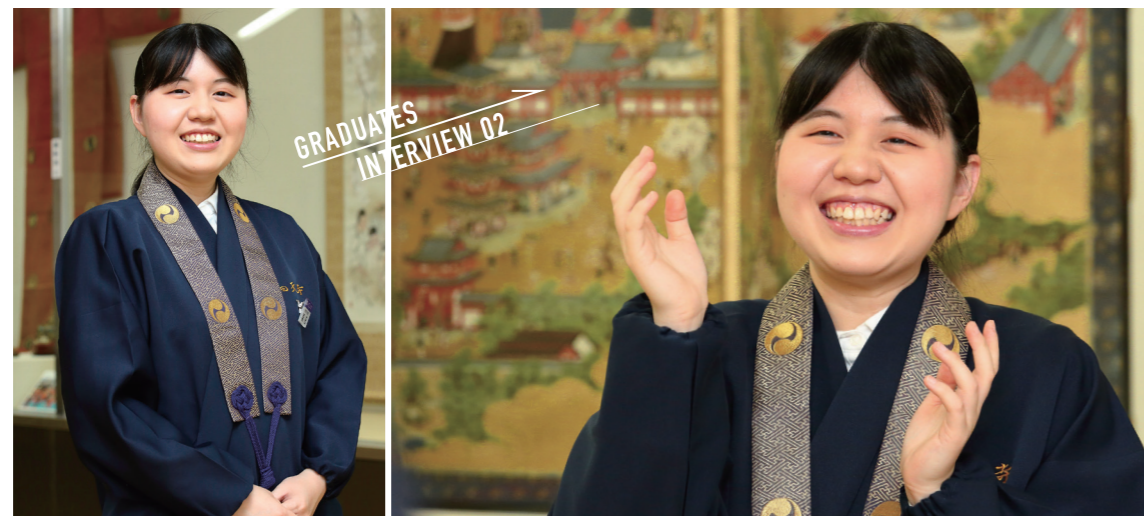
2016年  
3月  
卒業

人文社会学部  
日本学科  
書家  
山内 翠雨さん  
(理恵)

## GRADUATES INTERVIEW

# 同窓生の“今”を知る

MESSAGE  
日本の文化財を守り  
歴史と伝統、文化を  
未来へ届けたい！



GRADUATES INTERVIEW 02

2022年  
3月  
卒業

人文社会学部  
日本学科  
和宗総本山 四天王寺  
勤学部 勤学課 文化財係  
栗田 楓可さん

## 「和のこころ」が息づく文化財を守り、未来に繋げる。

私は人文社会学部日本学科で日本の歴史と文化に触れ、講義や実習を通じて文化財と向き合う姿勢を学んだことをきっかけに、四天王寺の文化財を取り扱う部署で働いています。現在は文化財の展示・管理をはじめ、聖霊会（しょうりょうえ）や箒（かがり）の舞楽などの行事の運営や広報活動などさまざまな仕事を通じて、文化財への知見を深めているところです。仏像をはじめ、絵画や掛軸、工芸、建築など大きい物から小さい物まで多岐に渡る文化財。そんな日本の長い歴史を未来に繋ぐ貴重な財産を「守り、伝える」という仕事は緊張の連続ですが、やりがいでいっぱい。各種文化財を取り扱う際、専門家からお話を聞ける

機会も多く、その度に知識が深まり、日本文化の魅力に惹かれています。今年の春には四天王寺宝物館で開催された春季名宝展の一部を担当させていただき、毎年4月22日に行われる聖霊会の時期に合わせて、天王寺舞楽に関する宝物を紹介しました。来館者に分かりやすく伝えることを重視し、写真やイラストを載せた解説パネルを充実させたところ、多くの方から好評をいただきました。一方で、今回の展示を通じて、自分の知識不足と「正確に伝える」ことの責任の重さを実感しました。今後も勉強と経験を積み重ね、日本の伝統芸能である舞楽をはじめ、日本文化の世界観を皆様にお伝えしていきたいです。

IBU TOPICS

四天王寺大学の活動やイベントなど、「今」を伝える最新情報をご紹介します！



## 01 幸南食糧(株)×経営学部 天野ゼミ「羽曳野かすおでん」を協働開発！

2022年、幸南食糧(株)・地域活性化研究所と四天王寺大学経営学部 天野ゼミが連携し、本学の地元「羽曳野市」をPRする新しい名物を作りたいという想いを形にした商品開発プロジェクトがスタート。『お肉の街』として知られる羽曳野市。残った「油かす」に着目してご当地グルメとなる商品を企画し、「寒い時期に皆の好きなもの」「持ち帰りやすく保存できるもの」として、1年間半かけて試作を重ね、新商品「羽曳野かすおでん」が誕生しました。学生がデザインしたパッケージのおでんに入っている「古墳」「白鳥ハニワ」をかたどった可愛いおでんが並びます。

## 02 本学同窓生で女優の竹原芳子(どんぐり)さん全面協力！大学改組PR動画「QUIZ 四天KNOW?寺大学」を公開！



2024年4月に改組する4学部「文学部」「社会学部」「教育学部」「経営学部」のプロモーションに、本学同窓生で女優の竹原芳子(どんぐり)さんを起用し、クイズ形式で面白く理解を深めるムービー「QUIZ 四天KNOW?寺大学」を2023年8月1日(火)から公式YouTubeやSNSをはじめ、大阪阿部野橋駅・梅田駅付近のデジタルサイネージで公開しました。4学部のPRポイントをダイナミックに伝えるムービーです。竹原(どんぐり)さん出演のカッ

トは丸2日間かけて撮影。カメラ前に立った時の竹原(どんぐり)さんは、スイッチが入るとはこういうことかとプロの演技に感銘を受けました。現場は終始なごやかな雰囲気。撮影が終了。ぜひ、皆様もPRムービーをご視聴ください。

PRムービーはこちらのQRをCHECK!

## 03 教育学部生による「古墳プロジェクト」活動！世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をPR!

古墳☆音頭はこちらのQRをCHECK!

2019年に世界遺産登録された「百舌鳥・古市古墳群」。本学の地元である古市古墳群に興味をもってもらうため、同年に教育学部の学生たちによるPR活動「古墳プロジェクト」がスタート。第1弾は、幅広い年代の方に知って欲しい！誰もが思わず口ずさみ、踊りだしたくなる曲を作ろう!!というアイデアを形にした「古墳☆音頭」の楽曲制作、振り付け、動画制作を行いました。地域の学校や園へ出前授業で訪問した際には、子どもたちと一緒に踊ったり、古墳イベントで3市のキャラクターと共に披露しました。第2弾は、幼児や児童にも興味を持ってもらいたいという思いを込めて、全てオリジナルの絵とストーリーで展開する絵本『はにわちゃんのおうちはどこ?』を2022年に発刊しました。本学の図書館にも配架していますが、たくさんの子どもたちに手に取っていただきたいという思いから、羽曳野市長・藤井寺市長・柏原市長に絵本を寄贈し、市内の図書館や学校と園へ配架していただきました。作者の高倉さん・千葉さんは、「子ども達に小さい頃から古墳に親しみを持ってもらいたいという思いで制作しました。コロナ禍でみんなが集まって交流することが難しい中でしたが発刊できました。絵本をきっかけに古墳について学んでほしいです。」と話しました。

(左)教育学部 坂本美奈教授、(中)作者の高倉光生さん、(右)山入編劇 羽曳野市長



古墳☆音頭や絵本に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。  
四天王寺大学 地域連携推進センター  
TEL:072-956-3345 E-Mail:exten@shitennoji.ac.jp

## 04 社会学科 茂木洋教授が内閣府より「藍綬褒章」を受章!



人文社会学部社会学科 茂木洋教授が内閣府より「藍綬褒章(らんじゅほうしょう)」を授与されました。藍綬褒章は、教育事業や公共の利益を興した成績著明な者又は公の事務に勤勉した労効顕著なる者に授与されるもので、今回、矯正教育でのご功績が認められ、授与されました。茂木教授は、「本学での教育研究活動の傍ら、2001年から少年院で篤志面接委員として、少年たちの社会復帰を支援しています。心理療法を専門としており、心理的な課題や悩みを抱えている少年との継続的な面接を通して、自己のあり方を見つめ始めた彼らと、生き方と一緒に考えて理解していくことで、私自身も、人の心のもつ新たな側面に気づき可能性を感じてきました。今回の受章を励みに、これからもまた、ひとの心に取り組み続けていきたいと思ひます。」

## 05 短期大学部保育科 奥野孝昭教授、東隆史教授がそれぞれ受賞されました!

奥野孝昭教授は、一般社団法人 全国保育士養成協議会の令和4年度会員校教職員表彰を受賞されました。この表彰は、永年にわたり保育士養成校において、保育士養成に多大な貢献を行った教職員に対し、その功績を称えて贈られるものです。東隆史教授は、八尾市テニス協会の理事長を務め、現在に至るまで約30年に渡り同協会におけるテニス教室や市民テニス大会の競技運営など、市民の健康増進への活動に取り組んでこられました。その取り組みが高く評価され、大阪府体育連合より功労者表彰を受賞されました。





SCHEDULE

11/3(金祝)・4(土)・5(日)

2023年11月3日(金・祝)～5日(日)の3日間、第64回大学祭(IBU祭)を開催いたします。テーマは「我〜が〜」。大学祭運営委員会が中心となり、在学生によるステージパフォーマンス、屋台、企画展示、子ども広場など、たくさんのイベントを準備しております。また各日程、アーティストやお笑い芸人の方々にお越しいただくステージイベントもございます。同窓生をはじめ、地域の皆様や子どもたちのご来場をお待ちしております。

※公共交通機関をご利用の上、お越しください。



11/4(土) Special Live

シンガーソングライター  
藤原さくらさん

福岡県出身。1995年生まれ。父の影響ではじめてギターを手にしたのが10歳。洋邦問わず多様な音楽に自然と親しみ幼少期を過ごす。高校進学後、オリジナル曲の制作をはじめ、少しずつ音楽活動を開始。地元・福岡のカフェ・レストランを中心としたライブ活動で、徐々に注目を集める。シンガーソングライターとしてのみならず、役者としても活動。天性のスモーキーな歌声は数ある女性シンガーの中でも類を見ず、聴く人の耳を引き寄せる。



四天王寺大学同窓会  
会長 森田 貴夫

会長からのご挨拶

昨今、コロナ禍が落ち着いてきたとはいえ、皆さまにはさまざまなご苦労の日々をお過ごしのことと存じます。キャンパスには日常の学生生活が戻り、対面授業や課外活動が再開されました。2022年に学校法人四天王寺学園は創立100周年を迎え、われわれの母校、四天王寺大学でも100周年を記念してさまざまな事業に取り組み、アーティストとコラボした『学生へのエールソング』制作やIBU公式マスコットキャラクター

も誕生しました。四天王寺大学同窓会からは、3号館1階に誕生した新たな「ラーニングcommons」に、学生の自学自習やディスカッションができるオープンスペースの整備として、グループ学習スペースの什器を寄贈しました。後輩となる在学生の活動がより活性化していくことを願います。今年も大学祭(IBU祭)にて開催を予定している同窓会総会、ホームカミングデーで皆様にお会いできる日を楽しみにしています。

学長からのご挨拶

2024年4月、四天王寺大学は5学部7学科へと進化を遂げます。人文社会学部は文学部と社会学部に生まれ変わり、学生ひとり一人の個性や適性にいっそう合った学びを提供します。教育学部では新たに理科の免許課程を設置し、西日本の私立大学の教育学部ではじめて理数系の免許すべてがそろいます。また全学をあげてデータサイエンスに関する教育にも力を入れていきます。羽曳野市や藤井寺

市、あるいはJAグループをはじめとする団体・企業との産官学連携もますます進んで参りました。地域へ出かけそこで学ぶことで学生は驚くほど成長してくれます。こうした取り組みの励みになるのが同窓生のみなさまの存在です。本誌の記事のようなみなさまのご活躍は、学生の人生への道標となることでしよう。今後とも同窓会活動への変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、あらためてお願い申し上げます。



四天王寺大学  
四天王寺大学大学院  
四天王寺大学短期大学部  
学長 須原 祥二

2022年度の主な  
事業内容

4月

- 新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 学生100円朝食補助(夏学期分)【100円朝食支援】

5月

- 教育・研究活動等支援【教育・研究活動等支援事業】(学校備品等の寄贈、課外活動支援)

6月

- 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】(案件:事業報告・事業計画 等)
- 在学生への支援【奨学金事業(奨学金)】(大学・短大 計5名 150万円(年間))

7月

- 同窓生による在学生への講演会(同窓生 竹原 芳子氏による講演会)

9月

- 同窓会会報誌(IBU-NEWS)発行・送付【同窓会会報発行事業】
- 学生100円朝食補助(冬学期分)【100円朝食支援】

11月

- 同窓会総会開催【同窓会総会等開催事業】(案件:事業報告・事業計画、令和3年度会計報告等)
- ホームカミングデー、懇親会の開催【同窓会総会等開催事業】

3月

- 四天王寺学園100周年事業支援(案件:図書館・コンピューター自習室改修)
- 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 在学生への支援【団体報奨金(会長表彰)】

SCHEDULE

2023年度 第13回 四天王寺大学同窓会

11/3(金祝)

「ホームカミングデー」  
「同窓会総会」を開催

2023年11月3日(金・祝)の第64回大学祭(IBU祭)と同日、第13回 四天王寺大学同窓会総会、ホームカミングデーを開催いたします。

恩師との再会や旧友とも仲を温め、先輩と後輩が語り合える交流サロンを開催します。たくさんの卒業生の皆様とお会いできることを楽しみにしております。



四天王寺大学同窓会総会	
時間	11:00～12:00
会場	事務局棟6階講堂
卒業生ラウンジ駄菓子BAR	
時間	12:00～16:00
会場	cococafe
保育科在学生・卒業生交流サロン	
時間	13:00～15:00
会場	6号館2階 253教室

お問い合わせ 同窓会事務局(入試・広報課) TEL. 072-956-3183

ウェブサイト 四天王寺大学 同窓会公式サイト  
https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/grad\_ass/



2023年度の主な  
事業内容・事業計画(案)

4月

- 新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 学生100円朝食補助(夏学期分)【100円朝食支援】

5月

- 教育・研究活動等支援【教育・研究活動等支援事業】(課外活動支援)

6月

- 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】(案件:事業報告・事業計画 等)

7月

- 在学生への支援【奨学金事業(奨学金)】(大学4名、短大1名 計5名 150万円(年間))

9月

- 同窓会会報誌(IBU-NEWS)発行・送付【同窓会会報発行事業】
- 学生100円朝食補助(冬学期分)【100円朝食支援】

11月

- 同窓会総会の開催【同窓会総会等開催事業】(案件:事業報告・事業計画、令和4年度会計報告等)
- ホームカミングデーの開催、懇親会の開催【同窓会総会等開催事業】

3月

- 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 在学生への支援【団体報奨金(会長表彰)】

その他母校の発展に寄与する事業

同窓会事業報告

○学位授与式、  
入学式で記念品贈呈

2023年3月14日(火)、理事長をはじめ学長等の臨席のもと、学位授与式が行われ、栄えある学位を授与されました。同窓会からは副会長の原田一臣氏が祝辞を述べ、新しい旅立ちを迎えた後輩たちをお祝いしました。また同窓会から記念品として卒業生全員に学位記念品を寄贈しました。同年4月1日(土)には入学式が行われ、同窓会を代表し会長の森田貴夫氏から新入生への記念品として恒例の念珠を贈呈しました。



○100円朝食を引き続き実施

今年で8年目となる「100円朝食」の取り組みは、勉学・課外活動へ挑戦できる環境づくりを応援したいと、メニューは朝から学習に集中できるように炭水化物をメインに、栄養バランスのとれた献立を日替わりで提供しています。利用学生からは「授業開始前の時間を有効的に活用でき、なおかつ100円で利用できて本当に助かっています!」などの声があり、大変好評です。



○同窓会報奨金給付式

2022年度の課外活動において顕著な活動をした3団体に対し、四天王寺大学同窓会より表彰状と報奨金が授与されました。「YOSAKOIソーラン部」は、学内外問わず、イベントや大会に多数出場しており、「第24回にっぽん真ん中祭り」にて、創部初となるファイナルステージ進出と優秀賞を受賞しました。「和太鼓部」は、「キッズファミリーフェスティバルはびきの」など地元の羽曳野市・藤井寺市だけでなく、「ハルカス大学祭」「堺市音楽祭」へと精力的に活動の幅を広げ、多くの自治体や企業から出演依頼を頂くまでに成長しました。「ボランティアクラブ」は、コロナ禍でも新入部員獲得に励み、87名の大団体になりました。福祉施設での活動に加え、「高齢者向けスマホ講座」など新しい取り組みも行い、多くの団体からボランティアの依頼を頂いています。3団体の皆さんには、今後の益々の活躍を期待します。

○学園創立100周年事業  
として学生活動サポートする  
グループ学習スペースの  
什器を寄贈

学校法人 四天王寺学園創立100周年を記念して、学生の自学自習やディスカッションができるラーニングcommonsが誕生し、同窓会からはグループ学習スペースの什器を寄贈しました。学生自身が自身のパソコンやスマートフォンを持ち込み、学習が可能な個別ワークスペースに加え、グループワークやディスカッションが可能なミーティングスペースにはモニターやコンセントも完備され、後輩となる在学生の活動がより活性化していくことを願います。



同窓会活動報告はこちらから▶

QRコードからアクセスしてWEBでご覧いただけます。

